

2学期始業式 校長の話

<h3>校長より</h3>	
<p>宿題： 夏休み中の毎日、 今までできなかつたけれども やり遂げられそうなことを やり遂げる。</p>	<p>夏休み前に出した宿題は「夏休み中の毎日、今までできなかつたけれども、やり遂げられそうなことをやり遂げる。」でした。皆さんの取組はいかがでしたか。</p>
 <p>宿題： 毎日、筋トレを行う。</p>	<p>校長の宿題は、毎日筋トレを行うでした。 結果は、やらない日もありました。 さて、皆さんの結果をどのように捉えたら良いでしょうか。</p>
<p>やり遂げた！</p>	<p>目標をやり遂げた人は、やり遂げたことに誇りをもってください。よく頑張りました。</p>

<p>一部分できた！</p>	<p>毎日やる、ということはできなかつたけれど、途中までできた、という人は、取り組めたことに対して誇りを持ってください。よく頑張りました。</p>
<p>やろうと 思ってたんだよなあ</p>	<p>やろうと思ってたけれども、やらなかつた人は、やろうと思った自分の心の動きを評価して上げてください。</p>
 <p>自分の「できた」ことをほめよう！ →誇りにつながる。</p>	<p>やり遂げた人、一部分できた人、やろうと思った人は、自分ができたことを褒めてあげよう。自分ができたことを認めることができること、次への行動に繋がります。</p>
<p>Point!</p> <p>大事なのは、 次の行動につなげること。</p>	<p>大切なのは、できなかつたことを悔やむのではなく、できたことを認め、次の行動につなげることです。</p> <p>今回取り組んだことへの自分の気持ちを元に、次の新しい取り組みにつなげてください。</p> <p>2学期は、皆さんの行動に期待しています。</p>